

第 29 回 日本交通医学工学研究会 学術総会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の第 29 回学術総会は新型コロナウイルスの影響により、開催が危ぶまれておりましたが、感染症対策を行い、来る 9 月 21 日(祝日)、名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館で開催することにいたしました。現在も日々厳しい状況が続いておりますが、ぜひご出席いただきたく、ご案内申し上げます。なお、今後の状況により、開催が難しくなる可能性もあることを、お含みおき下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

主 題： ヒューマンセンシングの現状と将来
会 期： 令和 2 年 9 月 2 1 日 (月・祝) 10:00~17:30
会 長： 小松 秀樹 (株式会社ブリヂストン 常務執行役員)
会 場： 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 【HP】 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>

《交通アクセス》

- *最寄駅* 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車、2 番出口(右)
 - 金山総合駅[地下鉄名城線:左回り]→名古屋大学
 - 名古屋駅[地下鉄東山線:藤が丘行]→本山[地下鉄名城線:右回り]→名古屋大学
 - 豊田・犬山[名鉄豊田線・地下鉄鶴舞線]→地下鉄八事駅[地下鉄名城線:左回り]→名古屋大学
- *大学内への自動車の乗り入れは有料です (1 時間 6 0 0 円 台数に限りあり)。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

《昼食について》

当日は祝日のため、名古屋大学 東山キャンパス内の食堂および売店の利用ができません。当会にて昼食(お弁当 1,000 円:お茶付き)をご用意させていただきますので、ご利用下さい。なお、当日のお申込、およびご用意は出来ませんのでご了承下さい。(昼食休憩時間は 12:30~13:30 です)

昼食ご希望の方は、学術総会費等と併せてお振込いただきますよう、お願い申し上げます。

*講演会会場の 2 階カンファレンスホールでは飲食はできません。飲食はすべて 1 階をご利用ください。また、会場周辺には自動販売機等がございません。飲み物は各自ご持参下さい。

以上

◆お申し込み・手続きのご案内

この学術総会は一般に公開され、参加予約制(先着順、定員 200 名)とさせていただきます。賛助会社の会員の方は各担当者までお申し込み下さい。また個人会員の方は氏名、連絡先、TEL、FAX、(E-MAIL)をご記入の上、ハガキ・FAX または E-MAIL にて下記宛にお申し込み下さい。ご参加の方には、後日、抄録集と振込用紙をお送り致しますので、前日までに振込下さい。なお当日のキャンセルはお受けいたしかねます。また、ご参加の方には、感染防止対策のため、別紙のとおりご協力下さいますようお願いいたします。

締切日：一般 9 月 11 日(金) 賛助会社会員 9 月 4 日(金)

費用：学術総会費 10,000 円 (正会員年会費 5,000 円、参加費 5,000 円)・昼食代 1,000 円

宛先 〒460-0008 名古屋市中区栄 1-7-20-5B 日本交通医学工学研究会
TEL:052-222-4811 FAX:052-222-4812
E-MAIL:info@jatme.jp 【HP】 <https://www.jatme.jp>

第29回 日本交通医学工学研究会 学術総会のプログラム

主 題： ヒューマンセンシングの現状と将来

会 期： 令和2年9月21日（月・祝）10:00～17:30

会 長： 小松 秀樹（株式会社ブリヂストン 常務執行役員）

会 場： 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町【HP】 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>

- ◆開会・挨拶 (10:00～10:20)
- ◆シンポジウムA：生体信号を用いた適用事例と今後の課題 (10:20～12:05)
 - A-1 日常診療からみた脳血管イベント予測 (35分)
～ECGモニタリングとニューロイメージングからの教え～
梅村 敏隆 独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院
神経内科 部長
 - A-2 生体センシング技術によるブレインテック市場成長の加速 (35分)
関谷 毅 大阪大学 産業科学研究所 教授
 - A-3 Sensing wear “hitoe”による運転者の状態検知 (35分)
～生体信号を活用した安全装置に向けた取り組み～
塚田 信吾 日本電信電話株式会社 NTT物性科学基礎研究所
NTTフェロー
- ◆パネルディスカッションA (12:05～12:30)
- ◆休憩 (12:30～13:30)
- ◆第29回 定期総会 (13:30～14:00)
- ◆特別講演 路側システムとつながる自動車社会 (14:10～15:00)
～路車協調システムの将来～
岩崎 茂久 日本信号株式会社 交通システム事業部 第三営業部 課長
- ◆コーヒーブレイク (15:00～15:15)
- ◆シンポジウムB：交通事故被害者の最新治療取り組みと将来に向けた取り組み (15:15～17:00)
 - B-1 交通事故による重傷頭部外傷治療 (35分)
～NASVA一貫症例研究型委託病床における新たな試み～
森田 功 藤田医科大学 医学部 脳神経外科学 意識障害回復センター
教授
 - B-2 人工知能技術を用いたヒト脳イメージングデータ分析 (35分)
山下 宙人 国立研究開発法人 理化学研究所 革新知能統合研究センター
計算脳ダイナミクスチーム チームリーダー
 - B-3 ニューロリハビリテーションを実現するBMI (Brain Machine Interface) (35分)
駆動の外骨格ロボットおよび介入エンジンの開発
野田 智之 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)
脳情報通信総合研究所 主任研究員
- ◆パネルディスカッションB (17:00～17:25)
- ◆閉会 (17:25～17:30)